

令和3年度地域政策推進事業一覧

(単位:千円)

No.	種別	新規・継続	事業名	事業期間(年度)	事業概要	予算額
1	創生	継続	日本遺産「炭鉄港」広域連携推進事業	R2 ~ 3	日本遺産に認定された「炭鉄港」に対する理解や関心を高め、道内外からの交流人口の拡大を図るため、空知・後志・胆振の3地域が連携し、人材育成・普及啓発・情報発信などの取組を総合的に推進する。	5,715
2	創生	継続	住民の誇りを育む農村づくり事業	R2 ~ 4	空知管内の農村地域に暮らす人たちの誇りや地域づくりへの意欲を育むため、地域の歴史や食文化などを再発見し、地域活動を担う主体形成や既存の活動団体の取組を推進する。	336
3	創生	継続	空知農業ベストパフォーマンス発揮推進事業	R1 ~ 3	地域に根ざした一次産業である「農業」がベストパフォーマンスを発揮することで、空知地域全体の活性化に寄与するため、ICT農業の推進、将来の農業・食関連産業を支える人材の育成等を図る。	2,833
4	創生	新規	空知地域産業人材確保対策事業	R3 ~ 5	空知地域の経済活力を活性化するため、人材が不足している製造業等の分野において、合同企業説明会等の実施により、新規学卒者などの若者の人材確保・定着に取り組む。	1,002
5	創生	新規	オール空知観光資源活用誘客促進事業	R3 ~ 5	炭鉄港、ワインや食、花といった空知地域ならではの地域資源の魅力を発信することで誘客を促進するほか、新型コロナウイルスを踏まえ、サイクルツーリズムやマイクロツーリズムといった「新たな旅のスタイル」を推進し、魅力ある観光地づくりを進める。	3,127
6	創生	継続	空知地域食品ブランド化・ワイン産地づくり強化事業	R2 ~ 4	空知地域の食のブランド化や空知産ワインの産地基盤づくりを推進するため、地場産品を活用した新たな商品開発による高付加価値化や人材育成等によるワイン生産者への支援を行うとともに、各種プロモーション等による知名度向上及び販路拡大を図る。また、ワインを切り口に、食や観光との連携による地域の魅力発信を図る。	2,001
7	コラボ	継続	北海道空知魅力発信事業	R2 ~ 6	「空知」ならではの観光・物産やライフスタイル、生活環境などに関する情報を総合的に発信し、空知地域に対する関心や理解度の向上、首都圏等での知名度向上を図り、人とモノの流れの創出を目指す。	5,801
8	コラボ	新規	空知地域エゾシカ肉有効活用需要喚起事業(キャンプ・de・ジビエ in そらち)	R3	空知地域のエゾシカ肉を空知産ワイン・地元食材等とマッチアップする料理に使用し、空知管内キャンプ場などでのモニター提供を通してエゾシカ肉の需要喚起に結び付けるとともに、地元食材の高付加価値化への一助とする。	900
空知総合振興局				8事業		21,715
1	創生	新規	コロナ禍での東京オリパラ札幌開催を活用したいしかり地域戦略推進プロジェクト【重】	R3	新型コロナウイルスによる大きな変化と、国内外からの注目や集客が見込まれる東京オリンピック札幌開催を最大限に活用し、従来からの課題である若年層の首都圏への転出超過の改善と、国内外からの人の呼び込み・つながりの創出を集中的に展開する。	7,000

No.	種別	新規・継続	事業名	事業期間(年度)	事業概要	予算額
2	創生	新規	「ポストコロナ」いしかり地域戦略推進プロジェクト	R3 ~ 6	高度な都市機能と豊かな自然が融合した石狩管内の特性を活かし、若年層の地元定着や移住・定住などの促進、多様化する観光需要に対応したメニュー開発といった地域の持続的な活性化のための取組について、新型コロナウイルスのもたらす変化を捉え、戦略的に推進する。	9,515
3	創生	新規	石狩地域エゾシカ・ヒグマ・アライグマ対策事業	R3 ~ 5	エゾシカ、ヒグマ、アライグマによる農業及び生活被害防止のため、移動経路や生息状況などの調査を実施し、適切な捕獲や出没発生時の安全かつ有効な対処方法の検討及び体制整備を図る。	1,620
4	創生	新規	地域防災力！ステップアップ！！サポート事業	R3	近年は、巨大地震やゲリラ豪雨、台風の発生など激甚な被害をもたらすような自然災害の発生が顕著になってきていることから、地域における防災力の強化を図る。	237
5	コラボ	継続	いしかり・ライフstyle魅力発信・若者定着促進事業【推】	R2 ~ 4	札幌圏における人口減少問題に適切に対応するため、道や市町村をはじめとする関係機関の連携体制の下、管内ならではのライフスタイルの発掘発信や学生の定着促進に向けた取組を実施する。	7,717
石狩振興局					5事業	26,089
1	コラボ	継続	グローバル・シチズンシップ育成プラン	R2 ~ 4	「後志での仕事を通じてリゾートと地域の共存を考える後志版SDGsを学ぶプログラム」を実施し、インバウンド先進地・多文化共生先進地・SDGs先進地である後志をPRし、Iターン・Uターンを目指す。	2,783
2	創生	継続	ShiriBeshi自然と食を活かしたツーリズム推進事業	R2 ~ 4	グリーンシーズン強化のため、MTB(マウンテンバイク)セミナーの開催や動画を使った情報発信等、後志の自然と食の魅力を活かしたツーリズムを推進し、ウィズコロナにおける観光誘客につなげる。	2,460
3	創生	継続	ShiriBeshiガストロノミー推進事業	R2 ~ 4	後志製品の販路拡大を図るため、商談会や物産展の開催によりマッチングやPRの機会を提供するほか、SNSを活用した管内グルメの発信や特産品を使用したメニュー開発をする団体への支援などを実施する。	2,378
4	創生	継続	後志特産果樹生産・販売拡大プロジェクト事業	R2 ~ 4	良質で収益性の高いシャインマスカットのブランド化や省力・低コスト栽培による加工用りんごの生産を拡大する取組を促進することにより、全道一の産地である北後志の果樹振興を図る。	600
5	創生	継続	次世代農業者育成・後志モデルICT省力化技術支援事業	R2 ~ 4	新規就農者や若手農業者の活動を支援することにより、次世代の農業者を育成するとともに、GPSガイダンスシステムや自動操舵の活用、農業用ハウスでの環境モニタリングの検証などの取組を推進し、管内の経営形態に即したスマート農業のあり方の検証により後志モデルを構築し、省力化技術の普及を図る。	1,230
6	創生	継続	北森カレッジから後志へのUターン促進事業	R2 ~ 4	管内の林業労働者の安定的な確保に向け、「北海道立北の森づくり専門学院」に後志地域から生徒を送り込むとともに、卒業生を後志地域の林業事業体等に受け入れるため、管内高校生向けの林業体験イベントなどを実施する。	1,834

No.	種別	新規・継続	事業名	事業期間(年度)	事業概要	予算額
7	創生	新規	ShiriBeshi路線バス利用促進事業	R3 ~ 5	路線バスの需要拡大と持続的な利用定着を図るため、管内の住民や管外からの観光客に向けて、観光利用等のモデルルートや利用促進動画を作成し、動画視聴者へのキャンペーンも交えながらYouTubeやSNSで周知する。	536
8	コラボ	新規	ShiriBeshiグローバル・ハブ推進事業	R3 ~ 5	リゾート地域で勤務する豊富な人材を後志地域で通年雇用化することで、新たなビジネスの創出や移住人口の拡大に寄与するとともに、市町村や各団体等と連携することにより、世界中の多様な人材(グローバル)×後志地域(ローカル)の中核を振興局が担い、地域の持続的発展を目指す。	5,087
9	創生	新規	リゾート施設・公共住宅向け後志産木材活用促進事業	R3 ~ 5	後志管内の森林から産出され、加工された地域材の利用を拡大するため、リゾート設計計画に関わる設計事務所やコンサルタント担当者、管内市町村建築担当者に対し、積極的な利用を促進する。	337
10	創生	新規	ShiriBeshiニシン利用拡大推進事業	R3 ~ 5	漁獲が増加傾向にある後志産ニシンについて、管内水産加工業の利用拡大を目指すため、成分分析や海外産との比較、加工向けとして好適な時期の把握等を調査し、得られた知見の周知を行う。	844
後志総合振興局					10事業	18,089
1	創生	継続	いぶり観光・教育旅行誘致促進事業	H28 ~ R4	ウポポイやジオパーク、縄文遺跡群をはじめとする「いぶり五大遺産」などの地域資源を観光素材として活用し、新型コロナウイルス感染症拡大により落ち込んだ観光需要、地域経済を回復させるとともに、地域資源を教育素材とする教育旅行の誘致を促進し、関係人口、交流人口の増加を図る。	6,726
2	創生	継続	いぶり・食ブランド推進事業【寄】	H29 ~ R4	胆振の食の魅力向上と、消費拡大を図るため、各種フェアや商談会に参加し、地域住民や道内外に幅広く「胆振の食」を発信する取組を行い、胆振管内の食産業の発展、販路拡大に繋げる。	3,269
3	創生	継続	いぶり人材育成・産業活性化推進事業	H29 ~ R4	ものづくり産業や林業、農業、福祉人材といった胆振地域の経済を支える人材の育成・確保を図るため、就業環境の整備や経営の安定化へ向けたセミナーの開催や、各種企業の現場見学会、農業省力化などの取組を進める。	1,867
4	創生	継続	食を通じた共生社会推進事業	R2 ~ 3	子どもたちに食事や居場所を提供する「子ども食堂等」の取組が管内で広がるよう、子ども食堂間のネットワークやフードバンク活動を支える地域の環境づくりを推進する。	115
5	コラボ	継続	「いぶり暮らし」プロモーション事業	R1 ~ 4	新型コロナウイルス感染症拡大の影響から、3密を避けた地方暮らしが注目されており、これを胆振地域への移住・定住及び関係人口創出拡大を図るチャンスと捉え、将来的な移住に結びつく取組を推進する。	2,668
6	コラボ	継続	いぶり五大遺産等地域資源魅力発信事業	R1 ~ 4	胆振地域への交流人口・関係人口の拡大を図るため、関係市町・団体との連携による、世界的な価値を有する「いぶり五大遺産」(「洞爺湖有珠山ジオパーク」「アイヌ文化」「縄文遺跡群」「むかわ竜」「炭鉄港」)の魅力発信を通じて、地域創生に向けた取組を推進する。	2,931

No.	種別	新規・継続	事業名	事業期間(年度)	事業概要	予算額
7	創生	新規	TEAM「ゼロカーボン胆振」を活用した理解促進・機運醸成事業	R3 ~ 5	胆振地域は再生可能エネルギー設備容量が全道で1位であり、室蘭市の水素エネルギーの利活用や苫小牧市のCCUSを中心としたカーボンリサイクルなど、産官学連携による先進的な取組が進められていることから、TEAM『ゼロカーボン胆振』を結成し、キックオフセミナーの開催を通じて、更なる理解促進と機運醸成を図る。	1,129
胆振総合振興局					7事業	18,705
1	創生	新規	ナナイロひだか人材確保事業	R3 ~ 4	管内7町それぞれの独自色・個性を發揮しつつ、7色が集まった虹のようにこの地域が一体的に連携・協力して、管内で様々な分野で活躍する人材を確保する取組を進める。	3,330
2	創生	継続	新規就農者育成・確保事業	R1 ~ 3	日高が持つ「全国一の馬産地」「温暖少雪な気候風土」「港・空港に近い立地」といった強みを生かし、各種フェアへの参加、研修会の開催など新規就農者の育成・確保に取り組み、地域の活性化を図る。	1,570
3	創生	継続	就業促進支援事業	R1 ~ 3	管内では、少子高齢化により各業種で人材不足がより深刻化することが想定されることから、卒業後地元就業が促進されるように教育機関と連携を図り、高校生を対象に地元産業や企業を知ってもらう説明会を開催するとともに、今後、活用増加が予想される外国人材に日高地域を選んでもらうため、外国人材受入環境セミナーを開催する。	469
4	創生	継続	日高軽種馬産地活性化推進事業	R1 ~ 3	日高管内の基幹産業である軽種馬生産について、持続可能な生産体制づくりが必要なため、軽種馬生産の構造改革を進めるとともに、ホッカイドウ競馬の支援のほか、軽種馬や馬産地日高を普及啓発し、地域の活性化を図る。	1,504
5	創生	新規	日高水産物流通対策事業	R3 ~ 5	コロナ禍での消費冷え込みのような事案が発生した際の、適応力が強く求められることから、水産物の将来的な消費を確保するため、高校生レストランへの食材提供や生産者との交流を通じてブランドイメージの向上、食文化の継承を図る。	354
6	創生	新規	日高水産物生産持続対策事業	R3 ~ 5	今後、漁業者等の減少が予測される中、こんぶ漁業の将来的に安定した経営を継続するため、IoTタグを利用した在庫管理の実用性について検証を行うなど、生産を継続するための省力化に向けた取組を進める。	177
7	創生	新規	ひだか「食」のブランド力強化事業	R3 ~ 5	日高管内の食関連事業者と連携し、新型コロナウイルスの影響による消費動向の変化を捉えた販路拡大の推進及び商品開発・磨き上げを促進する取組を進め、「ひだか」産品の魅力を道内外の消費地に向けてPR・発信することで、消費拡大と「食」と通じた「ひだか地域」のブランド力強化を目指す。	883
8	創生	新規	7towns,colors HIDAKA 観光知名度向上事業	R3 ~ 5	ひだか地域の観光振興における課題である「観光地としての知名度不足」を解消し、交流人口の増加を図るため、管内各町や関係団体等と連携し、地域資源を活用した地域の魅力を体感できる観光メニューの開発や広域的な観光誘客の取組を図るとともに、地域の魅力を道内外に向けて効果的かつ戦略的に発信する。	1,327

No.	種別	新規・継続	事業名	事業期間(年度)	事業概要	予算額
9	創生	継続	日高山脈襟裳国定公園及びアポイ岳ジオパークの活用促進事業	R2 ~ 4	日高山脈襟裳国定公園の国立公園指定の動きに合わせ、環境保全や利活用を推進するとともに、アポイ岳ジオパークにおけるジオツーリズムの推進などにより、地域の活性化を図る。	1,465
10	創生	継続	日高アイヌ文化振興事業	R1 ~ 3	アイヌを題材とした小説やマンガ等を通じて、アイヌの人たちの歴史や自然観に基づく生活や文化への関心が高まっていることから、アイヌ文化を活用した体験型ツーリズムの実現に向けて受入体制などの検討・整備を行い、「北海道・日高アイヌ文化」を軸とした地域づくりによる、交流人口と関係人口の増加を目指す。	531
11	コラボ	継続	オールひだか魅力発信推進事業	R1 ~ 3	高規格幹線道路日高自動車道新冠IC開通に向けて、広域的な取組を行い、地域の気運を醸成するとともに、地域資源の活用促進や地域の魅力向上と発信力強化に向け、国や日高管内各町、関係機関等が連携してプロモーション活動などを実施することにより、管内観光入込客数の増加を図る。	5,340
日高振興局					11事業	16,950
1	創生	新規	JOMON渡島ネクストステージ事業2021【重】	R3	「北海道・北東北の縄文遺跡群」の世界文化遺産登録を見据え、渡島の様々な地域資源を効果的に活用した取組を展開し、地域活性化及び関係人口の創出等につなげる。	7,000
2	コラボ	継続	移住・定住促進に向けた地域の魅力発信事業	R2 ~ 4	渡島地域における移住定住等を更に促進するため、市町と連携の下、首都圏で開催されるイベントにおいて地域の魅力を発信するとともに、SNS等を活用して渡島の魅力を広く発信する。	1,247
3	創生	継続	「北の縄文」魅力発信・ファン拡大推進パワーアップ事業	R2 ~ 6	世界文化遺産登録を見据える縄文について、地域住民はもとより教育分野をはじめとするステークホルダーへの理解促進・ファン拡大の取組を一層強化することに加え、次世代への継承を仕組み化するため、函館市内の年長児を対象とした啓発活動を展開する。	1,612
4	創生	継続	「食彩王国南北海道」スパイラルアップ事業	R2 ~ 6	道南地域の独自性優位性のある食の魅力向上をさらに図るため「つなぐ・つくる・かせぐ」をキーワードに「地域内連携」を促進し、食彩王国南北海道ブランドの確立やポストコロナに向けた取組を加速していく。	2,108
5	コラボ	継続	「みなみ北海道まるっと周遊」観光地域づくり強化事業	R2 ~ 6	新型コロナウイルスの影響拡大により打撃を受けた観光需要を喚起するため、感染リスクの低い屋外型体験観光の発信など、新しい生活様式に沿った取組を進め、ウィズコロナ時代の観光振興を行う。	2,672
6	コラボ	継続	訪日外国人向け環境整備・集客プロモーション事業	R2 ~ 6	新型コロナウイルス対策も含めた受入環境の整備や、密となりにくい自然環境を生かした周遊ルートの構築等により、来たるべきインバウンド需要の回復に備える。	3,267
7	創生	継続	渡島の多様性を活かした“次世代を支える農業労働力確保”推進事業	R2 ~ 6	人口減少社会に対応した持続的な農業を確立するため、渡島地域の営農実態に即した新技術の普及や次世代の渡島地域を支える多様な担い手の育成・確保を図る。	1,397

No.	種別	新規・継続	事業名	事業期間(年度)	事業概要	予算額
8	創生	継続	おしまスタイル・都市と農山漁村バトンリレー事業	R2 ~ 6	農業・農山漁村の活性化を図るため、関係機関などと連携して、管内にある豊富な地域資源を最大限に活用した教育旅行や体験観光を通じた都市と農村の交流、農畜産物の高付加価値化、地産地消等の取組を推進する。	668
9	創生	継続	みんなで拓げる木づかいプロジェクト!	R2 ~ 6	林業・木材産業の理解醸成を図り、道南スギ等地域材の利用を拓げるため、商業施設等と連携した地域材普及PRを進めるとともに、学生等が地域材を活用したまちづくりのデザインを学ぶ場を提供するなど、地域材のブランド化に向けた取組を行う。	2,014
10	創生	継続	ブリの活用連携促進事業	R2 ~ 6	管内がブリの一大生産地であることへの認知度を高め、産学官が連携して新商品や新メニューを開発することで需要を喚起するとともに、イカの原料不足で苦境にあえぐ水産加工業者や飲食店での活用を促進し、消費を拡大させることで魚価の向上を図る。	1,623
11	創生	継続	渡島管内漁業就業対策事業	R2 ~ 6	近年の道内・国内における労働者不足の影響により、減少傾向にある渡島管内の漁業経営体の担い手確保のため、渡島管内においてマッチングフェア及び漁労体験を実施する。	500
渡島総合振興局					11事業	24,108
1	コラボ	継続	檜山地域関係人口創出事業	R2 ~ 4	全道を上回るスピードで人口減少・高齢化が進行する檜山地域において、持続可能な地域社会を実現するため、檜山を想う方々が集う交流会などを通じて、将来を担う人材の育成や関係人口の創出を図る。	3,582
2	創生	継続	「食と観光 ひやまの魅力」向上・創出事業	R2 ~ 6	檜山管内のあらゆる地域資源を活用しながら、食と観光に関する人材育成や魅力発信を行うとともに、商品の磨き上げや販路拡大の支援を行い、檜山管内の知名度向上とイメージアップを図り、滞在型観光を促進して観光交流人口の増加につなげる。	3,891
3	コラボ	継続	オール檜山による物産・観光PR連携事業	R2 ~ 6	来道外国人やシニア層等をターゲットとし、インバウンドや高齢者を対象とした受入環境を整えるとともに、管内7町と連携しながら物産・観光資源を積極的にPRすることで誘客促進につなげる。	2,573
4	創生	継続	檜山農業スタイル確立事業	R2 ~ 4	人口減少の中で生き生きとした小規模家族農業の持続可能な檜山スタイルを確立するため、経営の維持を可能とするためのスマート農業技術の導入による省力化、次世代を担う意欲的な人材の育成や農福連携を推進することにより、農村地域の活性化を図る。	2,364
5	創生	継続	檜山の林業再生支援事業	R2 ~ 6	人工林資源が利用期を迎え、伐採や植林など森林整備事業の増加が見込まれている中、森林づくりを支える人材の確保・育成や、地域樹種であるスギの利用拡大、ヒバの再生支援など、檜山の林業再生に向けた総合的な取組を実施する。	316
6	創生	継続	ひやまの水産物販路拡大推進事業	R2 ~ 3	漁業者、加工流通業者、行政機関等が連携して事業化モデルを構築し、漁業所得の向上を図るとともに、加工技術の伝承などにより漁業を支える人づくりを進める。	1,554

No.	種別	新規・継続	事業名	事業期間(年度)	事業概要	予算額
7	創生	新規	ひやまバリアフリーレジャーPR事業	R3 ~ 5	高齢者や障がい者、その家族、友人等をターゲットとし、誰でも障がい(バリア)なく旅行できる受入体制整備を行いつつ、積極的にPRすることで、管内への誘客促進に繋げるとともに、旅行企画会社等へ旅行プランの策定に有益な情報提供を実施する。	670
檜山振興局				7事業		14,950
1	創生	継続	大雪山協働型登山環境改善事業	R2 ~ 6	大雪山を中心とした貴重で豊かな自然を次世代に引き継ぐため、登山道補修イベントや誘導標識の改善などの取組を実施し、その保全や活用に努める。	1,456
2	創生	継続	かみかわツーリズム誘客促進事業	R2 ~ 6	コロナ禍による影響がある中、マイクロツーリズムの高まりや上川北部の冬季の滞在人口を活かし、意見交換会やモニターツアーによる商品造成を行うとともに、プロモーションを通じて上川地域への誘客を図る。	3,810
3	創生	継続	かみかわ農業強靱化推進事業	R2 ~ 6	上川農業の持続的発展に向けて、ICTなどの新技術導入による低コスト・省力化や、水稻・畑作物の生産性向上や高品質化、収益性の高い新規作物の導入に係る調査等の取組を総合的に進める。	1,028
4	創生	継続	地域とコラボ！上川農業担い手総合推進事業	R2 ~ 6	上川農業の次世代を担う意欲的な人材の確保・育成を図るため、地域の関係機関等が連携して、体験事業や研修事業といった新規就農希望者の増加や新規就農者への支援につながる取組を実施する。	907
5	創生	継続	かみかわ地域林業担い手対策事業	R2 ~ 6	地域を支える林業の担い手を確保・育成するため、上川地域林業担い手確保推進協議会が中心となり、教育関係機関、道立北の森づくり専門学院などと連携し、林業への新規参入促進と育成及び定着を図る。	400
6	創生	継続	かみかわ地域人材確保対策事業	R2 ~ 6	業界・企業・行政が連携のもと、企業と就職者の両側から管内就職を促進する取組を実施することにより、上川地域での就業者を囲い込み、雇用のミスマッチ解消及び職場定着の促進を図る。	859
7	創生	継続	スポーツを通じた来訪促進事業	R2 ~ 6	管内の積極的なスポーツ振興の動きと冷涼な気候等環境面を活かした合宿誘致を推進するPRを実施し、スポーツを通じた交流人口の増加や地域活性化を図る。	481
8	創生	継続	「かみかわ新交流時代」における関係・交流人口拡大事業	R2 ~ 6	新型コロナウイルスの拡大によるライフスタイルの変容を捉まえ、移住定住対策や関係人口創出の取組など、地方創生施策を展開する。また、新型コロナウイルス収束後を見据え、旭川空港を活用した来訪の促進に取り組む。	3,212
9	創生	継続	上川産森林認証材の利用促進事業	R2 ~ 6	上川管内事業体に対するSGEC-CoC認証の取得促進や一般消費者への森林認証制度の普及を行うほか、展示会等による上川産認証製品のPRを実施し、利用促進と販路拡大を図る。	688

No.	種別	新規・継続	事業名	事業期間(年度)	事業概要	予算額
10	創生	継続	おいでよ！天空の園・松山湿原の森プロジェクト【寄】	R1 ~ 3	自然環境保全地域かつ日本最北の高層湿原である松山湿原内の木道を補修し、上川北部地域における観光資源の魅力強化を図るとともに、生物多様性教育に資する施設としての利用価値の向上を図る。	1,000
11	創生	新規	未来づくり感響プロジェクト～教育機関と連携した森と家具の繋がり普及事業～【寄】	R3 ~ 5	教育機関と連携し、中学・高校の教諭を対象に「森と家具の繋がり」について出前授業等を実施することで、学校教育を通して森づくり関連産業の魅力を発進する。	700
12	コラボ	継続	旭川圏トライアルワーク連携支援プロジェクト【推】	R2 ~ 4	振興局、旭川市、圏域町、旭川信金等で構成する「旭川圏トライアルワーク推進協議会」を設置し、あらゆる世代の働き手と人材不足の地域中小企業を繋ぐ取組を実施する。	12,986
上川総合振興局					12事業	27,527
1	創生	継続	るもいの魅力発“8”信強化事業～るもいの可能性は∞(無限大)～	R2 ~ 3	「るもいの良いところ」をより多くの方に知っていただくため、食や観光のほか地域で頑張る人にも着目し、SNSをはじめとする各種広報媒体をフル活用した情報発信により、留萌地域の盛り上げを図る。	1,543
2	創生	継続	モワ(more)モワ(moi)Rumoi! 来訪者増加事業	R2 ~ 4	近隣都市である札幌圏を中心に、食や観光の物産展等を開催することにより誘客を促進するとともに、国内外のメディアや旅行会社等に対するプロモーションを行い、観光入込客数増加を図る。	1,794
3	創生	継続	るもい「食」のバリューアップ推進事業	R2 ~ 4	留萌地域の基幹産業である食料品製造業の振興を目的とし、管内の豊かな食資源の磨き上げとPRIによる販路拡大や消費拡大を図る取組を推進する。	1,283
4	創生	継続	るもい「労働力adjust(アジャスト)」検討推進事業	R2 ~ 4	留萌地域における喫緊の課題である人手不足対策について、新たな労働力融通システムの検討を進めるとともに、企業の人材確保・定着に向けた労働環境、外国人も含めた人材の受入環境の整備を推進する。	1,527
5	創生	継続	るもい“アグリ”の魅力パワーアップ推進事業	R2 ~ 4	良食味米として評価の高い水稻や転作作物、地域で特色のある農作物などの生産性向上による経営の安定や、留萌産農畜産物の消費・販路拡大のための取組を推進する。	787
6	創生	継続	るもいF(ファーム)プロジェクト	R2 ~ 4	るもい農業を支える担い手の確保を図るため、関係機関等と連携し就農に向けた啓発・サポート体制の構築の推進や、モデル地域における担い手確保の強化活動の支援、情報発信等の取組を推進する。	686
7	創生	継続	増毛山道「増・益(ますます)」パワーアップ事業	R2 ~ 4	北海道遺産に選定された増毛山道の適正な利活用や保全のため、関係機関と連携し運営管理のあり方やガイドの人材育成などの取組を推進する。	863

No.	種別	新規・継続	事業名	事業期間(年度)	事業概要	予算額
8	創生	継続	日本海の魅力再発見！カレイ類ブランディング事業	R2 ~ 4	管内漁業者の所得安定のため、安定的な水揚げはあるが価格や消費が下落している留萌管内産カレイの認知度の向上や、消費拡大に向けた取組を推進する。	683
9	創生	継続	活用の木(機)は熟した!!「るもい」の豊かな資源循環利用」推進事業	R2 ~ 4	トドマツなど管内の人工林が利用期を迎えることから、公共施設や木質バイオマスエネルギーへの利用を推進するとともに、森林整備等の担い手の育成、確保を図り、森林資源の循環利用を着実に推進する。	547
10	コラボ	継続	オロロンラインツーリズム推進事業(深川・留萌自動車道全線開通2.0推進事業)	R2 ~ 4	深川・留萌自動車道の全線開通を起爆剤に留萌地域への人やモノの流れをさらに拡大させるとともに、深川留萌道が接続する国道231号、232号を活用する事業を管内市町村と連携して展開し、地域経済の持続的発展や活性化を図る。	5,013
留萌振興局					10事業	14,726
1	創生	継続	宗谷地域医療従事者確保対策事業	R2 ~ 4	都市部在住の医療従事者向けに、管内の医療従事者及び医療の取組をパンフレット・ホームページにより発信することで、宗谷で働く魅力を伝え、移住定住を促進し、宗谷地域における医療従事者の確保につなげる。	380
2	創生	継続	宗谷漁業の担い手対策推進事業	R2 ~ 4	地域の基幹産業である漁業の生産活動を安定的に継続させるため、より広範囲の人々(U・Iターン希望者を含む)を対象に漁業の魅力や就業環境などについてPRすることにより、漁業を担う人材の確保と定着を図る。	519
3	創生	継続	トド肉の有効利用推進事業	R2 ~ 4	大きな漁業被害をもたらしているトドは、駆除された個体の殆どが利用されていないため、試食会の開催やトド肉を食肉用として利用する為のマニュアルを作成するなど、今後の食肉としての利用促進を図る。	290
4	創生	継続	林業新規就業促進・担い手対策事業	H29 ~ 3	林業労働環境に関する情報不足を解消し、林業・木材産業への新規就業を促進するため、行政機関や林業・木材産業事業者などの関係者で構成する協議会が、学校訪問や林業体験で積極的に林業をPRすることにより、林業担い手不足の解消を図る。	492
5	創生	継続	宗谷地域若者就業支援事業	R1 ~ 3	「まち・ひと・しごと創生総合戦略」の基本目標の一つである「地方における安定した雇用の創出」のため、関係者が一丸となって良質な雇用環境の創造に向けて、若年者等の雇用の就業促進を行う。	1,567
6	創生	継続	「宗谷の食」ブランド化推進事業	R2 ~ 4	「宗谷の食」の道内外への販路拡大を図るため、管内の食関連事業者や市町村等関係機関が一体となって食のブランド化やチーズ製造などの高付加価値化を推進する各種取組を実施するとともに、海外マーケットへの展開を目指して「地域の稼ぐ力」の向上を図る。	2,255
7	創生	継続	宗谷家畜防疫体制確立連携事業	R1 ~ 3	家畜伝染病のまん延防止対策として、行政機関のみならず、農業関係機関や建設会社など広域的な連携による防疫研修を継続的に実施し、迅速的確な防疫措置が講じられるよう防疫体制の更なる強化を図る。	194

No.	種別	新規・継続	事業名	事業期間(年度)	事業概要	予算額
8	創生	新規	宗谷地域公共交通利用促進事業	R3 ~ 5	公共交通の将来の利用者となる子ども達に、鉄道やバスを身近に感じてもらい、大切さや魅力を伝えるため、乗車体験会を開催する。また、稚内空港からの2次交通不足を解消するための実証実験として、空港発で自転車と公共交通機関を組み合わせたモデルルートを設定し、課題の洗い出しや普及に向けたPRを行う。	831
9	創生	継続	サハリン交流推進事業～稚内北星学園大学との連携による国際交流～	R1 ~ 3	稚内～コルサコフ航路が休止となっている中、地域間での交流の継続のため、また、令和2年度までの事業の成果を活用しながら、サハリン国立総合大学側の学生が北海道を訪問し、実際に会うことで道内学生との相互理解をさらに深めるための取組を実施する。	1,004
10	創生	継続	宗谷管内新規就農者等確保・育成対策事業	R1 ~ 4	就農や農業分野への就職を目指す農業系大学生等を対象に、管内への誘致に向けたPR活動を行うとともに、管内の若手農業者や就農希望者等に対する育成カリキュラムを実施する。	2,635
11	コラボ	新規	てっぺん宗谷deポストコロナ観光地づくり推進事業	R3 ~ 5	自然や歴史・文化など、宗谷の魅力ある観光資源を道内外へ発信するほか、アドベンチャーツーリズム型コンテンツの開発やワーケーションの促進など、新たな観光の形を目指す地域や企業を支援し、ポストコロナを意識した観光地づくりを行う。	2,138
12	コラボ	継続	宗谷若者活躍推進事業	R2 ~ 4	若者を対象とした研修会の実施等を通じ、地域の将来を担う若手世代の資質向上及び連携体制の構築を図るほか、若者が活躍できる環境を整え、多様な主体との連携や取組の実現に繋げ、新型コロナウイルスで経済的な影響等を受けた宗谷地域の振興を図る。	1,264
13	コラボ	新規	宗谷New Normal促進支援事業	R3 ~ 5	宗谷管内の人口減少率が全道平均を上回る中、管内市町村への移住定住促進のため、新型コロナウイルス感染拡大の影響によりニーズが高まった地方でのテレワークやワーケーション等を踏まえたNew Normalにおいて求められる情報及び魅力発信の取組を、管内市町村とともに一体的に取り組み、宗谷への移住者増加を支援する。	1,970
宗谷総合振興局				13事業		15,539
1	創生	新規	オホーツク観光再生事業	R3 ~ 5	コロナ禍で変わる旅のスタイルに対応し、オホーツク地域外からの交流関係人口の増加、観光産業の振興のため、地域の特性・資源を活かし、管内市町村と連携して戦略的に個人・団体旅行の誘致に取り組むことにより、豊かな自然環境、地域の産業・文化などと調和した観光の確立及び地域の優位性を活かした観光地づくりを推進する。	2,110
2	創生	新規	オホーツク「食」のブランド化促進事業	R3 ~ 5	オホーツク地域のブランド力を向上させ、「オホーツク」の知名度をより高めていくため、地域の産学官金の連携により、地域資源を活かした多様な産品を管内外に発信するとともに、商品開発等を分野横断的に推進し、食関連産業の総合的な振興を図る。	1,008
3	創生	継続	オホーツク地域新規学卒者等地元就労・定着促進事業	R1 ~ 3	若年労働者の職場定着の促進がオホーツク地域においても課題となっているため、地域の新規学卒者等を対象に、地元就労や職業観の醸成による離職防止及び職場定着の促進を目的とした事業を実施する。	1,879
4	創生	新規	オホーツク東部地材地消推進事業	R3 ~ 5	道内屈指の林業地帯で木材生産基地であるオホーツク東部流域の高い建築・建具技術を学ぶ機会を提供し、若者世代の地元企業への定着と、地材地消の意識向上を図る。	153

No.	種別	新規・継続	事業名	事業期間(年度)	事業概要	予算額
5	創生	継続	みて・さわって・つかって！オホーツク産木製品認知度向上事業	R1 ~ 3	首都圏等における一般消費者向け各種イベントでのオホーツク産木製品の活用促進や、飲食店等へのオホーツク産木製品モニター使用等を行い、オホーツク産木製品及び地域のPRを実施する。	1,182
6	創生	継続	オホーツク農業を未来に繋ぐ！「SyuNoh」推進事業	R1 ~ 3	オホーツク農業の持続的な発展には、新規就農者の安定的な確保が必要であり、特に、農村の集落機能やコミュニティの維持のためには、農外からの新規参入の一層の拡大が必要であることから、新規参入者の受入の拡大を図る取組を一体的に推進する。	900
7	創生	新規	オホーツクあぐりテロワール魅力発信事業	R3 ~ 5	新型コロナウイルスを契機に、地域の食の価値と魅力を見つめ直す機会となっていることをチャンスと捉え、オホーツク農業・農村・農畜産物の魅力を再発信し、認知度向上、付加価値向上に取り組むとともに、消費者への理解醸成を図り、管内農業・農村・農畜産物の応援団を増加させる。	2,481
8	創生	新規	オホーツクスマートアグリ推進事業	R3 ~ 5	ICTやロボット技術を活用して省力化・高品質の農業生産を図るスマート農業技術や、農業生産工程の管理手法であるGAPの取組などにより、効率的で生産性の高い農業を推進する。	718
9	創生	継続	オホーツク・スポーツブランド化推進事業	R2 ~ 4	冷涼な夏、日照率が高いなどの気候特性を活かし、管内の市町村と連携して更なるスポーツ合宿の誘致等に係る様々な取組を進めることで、交流人口の増加に伴うオホーツク地域の活性化を図る。	685
10	創生	新規	知床世界自然遺産のインバウンドステップアップ事業	R3 ~ 5	近年増加傾向にある知床世界自然遺産地域への外国人旅行者の受入体制の整備ため、情報提供の英語化対応を進めるとともに、地域住民に対して知床の利用ルールを再確認してもらう周知活動を行い、地域一体の共通認識を醸成する。	424
11	創生	継続	地域に根ざすオホーツク愛創生事業	R2 ~ 4	オホーツク地域の持続可能で活力ある地域づくりの実現に向け、転出超過が顕著な10代後半から20代前半の若い世代に対する転出抑制を目的に、地域の多様な関係者の連携により、地域の仕事や魅力的な企業を小中高校生に知ってもらうなど、地元愛の醸成や定着促進の取組を進める。	1,393
12	コラボ	継続	地域連携推進オホーツク活性化事業	R2 ~ 4	持続可能で活力ある地域づくりの実現に向け、交流人口の拡大と地域経済の活性化を図るため、地域の多様な関係者が連携しながら、新たな地域資源を活用した取組やシームレスな交通サービスの実現に向けた取組を進めるとともに、効果的な情報発信を推進する。	6,613
オホーツク総合振興局					12事業	19,546
1	創生	継続	多様な人材の活躍による地域づくり事業	R2 ~ 4	人口減少対策として、流出傾向にある女性等を中心としたワーキンググループを設置し、具体的なまちづくりに向けたニーズ把握や交流人口の創出・拡大に向けた検討を行うとともに、教育局や高校と連携した人材育成のための意見交換や検討会を開催する。	1,395
2	創生	新規	とがち”いいね”魅力拡大事業	R3 ~ 5	新型コロナウイルスの影響により観光需要が低迷する中、十勝の認知度向上及び誘客促進に向け、魅力的な観光地づくりに向けた取組や「食」の付加価値向上・ブランド化、十勝産品のPR・販路拡大の取組などを進める。	5,524

No.	種別	新規・継続	事業名	事業期間(年度)	事業概要	予算額
3	創生	新規	宇宙産業理解促進事業	R3 ~ 5	大樹町で進められている宇宙分野の取組について、関連産業の集積や気運醸成を行い、広く管内の住民や企業などの理解を深めるとともに、全道の多様な分野への波及を図ることにより、次世代の先進的な産業を活かした地域づくりを進める。	787
4	創生	継続	とちのちの大自然を活かした観光推進事業～日高山脈襟裳国立公園の国立公園昇格に向けた観光推進プロジェクト～	R2 ~ 3	日高山脈襟裳国立公園の国立公園昇格に向けて、十勝・日高管内の市町村を交えたあり方検討や、シンポジウムの開催による機運醸成の取組など、自然公園を活かした観光の振興を図る。	456
5	創生	継続	バイオガス資源有効活用推進事業	H30 ~ R3	近年、管内で整備が進む家畜ふん尿等を活用した「バイオガスプラント」について、エネルギー化する際に発生する「消化液(Digestive Juice)」の畑作農地への還元方法等を調査・検討し、整備予定地区及び稼働地区に対し効果的な利用方法を広める。	414
6	創生	新規	農業分野における人材確保対策事業	R3 ~ 5	労働力不足が課題となっている農業分野の労働力・担い手を確保するため、新卒者や異業種からの転職希望者等を対象とした説明会の開催などにより、幅広い人材を農業に誘導し、労働力の確保を図る。	665
7	創生	新規	十勝地域輸出拡大促進事業	R3 ~ 5	十勝管内の主要産業である農畜産物の更なる販路拡大を図るため、輸出を検討している事業者を対象とした相談会や関係団体との意見交換を行うなど、輸出促進に係る取組を実施する。	760
8	創生	継続	農畜産物消費拡大対策事業	R2 ~ 3	新型コロナウイルスの影響で需要が落ち込む十勝の農畜産物の需要回復に向け、和牛や乳製品の各種イベントでのPRやインターネット販売など、感染リスクを低減しながら事業継続やビジネスチャンス拡大に繋げるための取組を進める。	410
9	創生	継続	十勝地域林業人材育成事業	R2 ~ 4	十勝管内の林業・木材産業に関わる人材育成・確保を図るため、各世代の特性に応じた木育や林業現場体験など、官民連携による総合的な人材育成の取組を進める。	686
10	創生	新規	耕地防風林造成技術推進事業	R3 ~ 5	農業被害や交通障害の防止に高い効果を発揮し、重要な景観要素となっている防風林について、地域の林業・農業関係者が連携し、農家への意識調査や対応策の検討を行うとともに、普及に向けた取組を実施する。	500
11	創生	新規	とちのちの漁師エナジープロジェクト	R3 ~ 5	漁業後継者の育成や定着のため、青年漁業者をターゲットに、水産業の未来が明るく元気で活力ある魅力的な産業になるよう、スマート水産業に係る学習会などを通じて、未来志向を持った若手漁師の意識醸成を目指す。	464
12	コラボ	新規	交通モードの利活用により地域の内外をつなぐ交流人口拡大推進事業【推】	R3 ~ 5	新型コロナウイルス感染拡大の影響を受ける十勝管内の公共交通の利用状況を把握した上で、①域内間の交流増加(まちづくり)、②域外との交流増加(観光振興、移住定住)に向けた取組を実施することにより、関係・交流人口の増加と北海道十勝地域の活性化を目指す。	12,000
十勝総合振興局					12事業	24,061

No.	種別	新規・継続	事業名	事業期間(年度)	事業概要	予算額
1	創生	新規	国定公園化を契機とした新たな人の流れ創出事業【重】	R3 ~ 4	厚岸道立自然公園の国定公園化を契機に、海岸方面への人の流れの創出や、ウィズコロナに対応した旅のスタイルを提案することで、地域活性化を目指す。	7,000
2	創生	継続	新価値創造ネットワーク構築・推進事業	R1 ~ 3	釧路地域では若年層の流出や構造的な社会減への対策が喫緊の課題であるため、地域の新価値創造や地域で活躍する人材の発掘・育成、ネットワーク化をパッケージで支援する仕組みを構築し、くしろ型地域創生の推進を図る。	1,632
3	創生	継続	くしろ地域関係人口拡大・移住促進事業	R1 ~ 4	釧路地域では若年層の流出や構造的な社会減への対策が喫緊の課題であるため、交流人口・関係人口の拡大や将来的な移住・定住に繋げていくため、三大都市圏など都市部の居住者に対する地域の魅力発信を強化するとともに、受入体制の整備に向けた取組を進める。	1,125
4	創生	継続	道東産マイワシ消費拡大推進事業	R2 ~ 4	近年水揚げ量が増加しているマイワシを新たな水産資源として有効に活用するため、イベントの開催等により消費の拡大を図るとともに、魚食(マイワシ)の普及を推進する。	1,566
5	創生	継続	くしろの森林・林業理解促進事業	R2 ~ 4	管内の林業・木材産業の担い手確保を進めるため、林業・木材産業に対する認知度を高めるためのPR動画による普及啓発や、就業環境改善の取組意欲がある事業体に対する専門家派遣などの支援を行う。	714
6	創生	継続	輝ける北の大地で羽ばたく根釧酪農チャレンジ事業	R2 ~ 6	「根釧酪農ビジョン」に掲げる根釧酪農や地域の将来像の実現に向け、草地型酪農の推進、担い手の育成確保、高付加価値化の推進に係る取組を進めるほか、地域に適した畜産振興の検討を実施する。	3,398
7	創生	継続	くしろ食のブランディング戦略構築事業	R2 ~ 4	地域資源の「食」を地域振興に活用するため、管内の食ブランディング戦略の策定等により、市場ニーズに合わせた新商品や地元企業連携による高品質商品の開発支援及び販路拡大に向けた取組を実施する。	1,649
8	創生	新規	担い手の確保・人材育成等を通じた地域産業の振興事業	R3 ~ 4	生産年齢人口の減少に伴い、管内基幹産業の農林水産業や関連企業、地域経済を支える中小・小規模企業の担い手不足が懸念されているため、事業者や教育機関に対するニーズ調査や管内事業者をPRする取組を実施し、人材の育成・確保に向けた取組を強化する。	298
9	コラボ	継続	オールくしろ魅力発信事業	R1 ~ 3	くしろ地域の交流人口の拡大を目的に「ウェルカム道東道！！オールくしろ魅力発信協議会」を母体とした、道東自動車道の釧路延伸を契機としたプロモーション等の各種取組を通じて、釧路地域の魅力を発信する。	2,849
10	コラボ	継続	北海道くしろ地域と東京特別区による関係醸成プロジェクト【推】	R2 ~ 4	くしろ地域の関係人口の創出・拡大による地域の活性化を目的に「北海道釧路地域・東京特別区交流推進協議会」を母体とした、首都圏へのPR活動等を、管内市町村・荒川区と連携を図りながら実施する。	4,000
釧路総合振興局					10事業	24,231

No.	種別	新規・継続	事業名	事業期間(年度)	事業概要	予算額
1	創生	継続	「根室七星」消費拡大推進事業	R2 ~ 4	ロシア水域におけるさけ・ます流し網漁業の禁止やさんま棒受け網漁の不漁などにより、根室管内の漁業生産量が激減していることから、漁業経営安定化のため、資源量が増加している根室産マイワシ「根室七星」の魅力を道内外に発信し、魚価向上を図る。	1,652
2	創生	継続	人と草を育む持続可能型ねむろ酪農推進事業	R2 ~ 6	根室地域の酪農分野における新たな担い手の確保や省力化の推進を図るため、新規就農者や農業人材の育成確保、草地施工時期の分散化、中小規模経営の省力化に向けた取組を実施する。	978
3	創生	継続	持続可能な地域コミュニティづくり推進事業	R2 ~ 4	人口減少社会においても持続可能で活力ある地域コミュニティづくりについて、「ネットワークを通じた地域活性化」、「外国人材の受入環境の向上や多文化共生社会の推進」、「地域同士をシームレスに結ぶ交通ネットワークづくり」の3つの取組を通じ推進する。	661
4	創生	新規	根室地域産エゾシカ肉「根室ディア」普及促進事業	R3 ~ 5	根室管内で捕獲されるエゾシカの有効活用を進めるため、地域の飲食店や家庭における消費を拡大するとともに、多様な活用の研究を通じて根室地域産エゾシカ肉の供給を拡大する。	2,243
5	創生	新規	根室地域医療従事者確保事業	R3 ~ 7	医療従事者が道内で最も少ない根室圏域における偏在解消に向け、医療従事者を目指す若者が再び地元に戻ることができるような環境づくり・意識醸成といった取組について地域全体で検討・推進する。	130
6	創生	新規	北方領土次世代活動促進事業	R3 ~ 5	北方領土返還要求運動の中心地である根室地域において、領土問題を確実に理解してもらうための研修会やイベントを開催するとともに、次世代を担う若い世代の北方領土問題に対する意識の高揚や啓発活動への参加意欲の拡大を図り、返還要求運動の担い手を育成する。	992
7	創生	新規	「鮭の聖地」の物語～根室海峡一万年の道程～」PR事業	R3 ~ 5	日本遺産に認定された地域の歴史・文化ストーリーである「鮭の聖地」の物語～根室海峡一万年の道程～」をPRするクイズキャンペーンを実施し、日本遺産の周知・啓発を図る。	394
8	コラボ	新規	新型コロナウイルスを克服するための「ねむろの食と観光」競争力強化事業	R3 ~ 5	新型コロナウイルス感染拡大防止に向けた人々の意識や行動の変化に対応した観光客の受入体制の整備やプロモーション及びねむろの食材の高度加工の支援を行うことにより、地域が一体となって新型コロナウイルスによる影響からのいち早い回復、更なる活性化に取り組む。	6,835
根室振興局					8事業	13,885
振興局計					136事業	280,121

※【重】:地域課題重点推進事業(地域の実情を道政に的確に反映させるため知事が特に重点的に推進すべきと認めた事業)

※【推】:国の地方創生推進交付金を活用する事業

※【寄】:企業版ふるさと納税などの寄附金を活用する事業